



2020年5月12日

各位

会社名 中央化学株式会社

代表者名 代表取締役社長 社長執行役員 近藤 康正

(コード番号 7895)

問合せ先 総務人事部 部長代行 三膳 一志
役職氏名

電話 048-542-2511

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2019年5月13日に公表しました業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想 (A)	54,000	1,100	800	600	円 銭 29.78
今回修正 (B)	48,034	1,107	751	479	23.78
増減額 (B－A)	△ 5,965	7	△ 48	△ 120	－
増減率	△ 11.0%	0.7%	△ 6.1%	△ 20.1%	－
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	52,261	752	417	1,084	53.84

2020年3月期通期個別業績予想数値の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想 (A)	48,000	700	500	円 銭 24.82
今回修正 (B)	42,203	354	95	4.76
増減額 (B－A)	△ 5,796	△ 345	△ 404	－
増減率	△ 12.1%	△ 49.4%	△ 80.8%	－
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	46,039	451	1,119	55.55

2. 修正の理由

(1) 連結業績

売上高につきましては、個別業績における減収(下記)を主要因として前回予想を5,965百万円下回る見込みです。利益面につきましては、営業利益は、個別業績における売上減による利益減少がありましたが、中国事業における収益改善が進み、7百万円前回予想を上回る見込みです。経常利益、当期利益につきましては、全社的な企業基盤の強化やコスト削減等を進めましたが、売上高減少をカバーするまでには至らず、前回予想をそれぞれ48百万円、120百万円下回る見込みです。

(2) 個別業績

売上高につきましては、前年度より進めてきた販売ポートフォリオの見直しに加え、消費増税による個人消費の落ち込み、自然災害、長梅雨・暖冬等異常気象、フードロス削減等に起因する包装容器需要の減少等により、前回予想を5,796百万円下回る見込みです。経常利益、当期利益につきましては、全社的な企業基盤の強化やコスト削減等を進めましたが、売上高減少をカバーするまでには至らず、前回予想をそれぞれ345百万円、404百万円下回る見込みです。

(注) 上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって上記の予想とは異なる結果となる可能性があります。

以 上